

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計動向 関連 (沖縄)	良くなる やや良くなる	-	-
		一般小売店〔菓子〕	・参議院選挙が終われば景気対策が本格化していくと推測する。また、乱高下している株価や為替が落ち着くのではないかとみられる。
		コンビニ（経営者）	・近隣のマンションに入居が始まり、客数増が見込める。
		衣料品専門店（経営者）	・少しずつだが、客が多くなってきている。また、新しい商品を探している客も多く、全体的に購買意欲は上がってきているように見受けられる。これから少しずつながら良くなっていくと見込む。
		衣料品専門店（経営者）	・景気の悪い時期が続いたので、そろそろ良くなる頃だとみている。
		その他専門店〔楽器〕（経営者）	・8月は旧盆やエイサー祭り等多くのイベントが催される。目抜き通りのWi-Fi事業も始まる。多言語の対応策も積極的に提案されてきている。日本人だけでなく海外の観光客にも安心して対応できるようになるかもしれない。
		観光名所（職員）	・予約状況が良い。
		ゴルフ場（経営者）	・商品に自信はあり、今しばらくすれば景気とは別に評価が上がり今よりは良くなるとみている。
		その他のサービス〔レンタカー〕（営業担当）	・県外観光客のレンタカーの予約状況は前年同期比105%で推移しており、今後も伸びてくるものと予想される。
		住宅販売会社（総務・企画分野）	・消費税増税前の駆け込みを意識する客は、今後も増えると予想される。また、住宅販売業者としても、その情報を提供していくので、数か月先の住宅販売の受注は増えると思われる。
住宅販売会社（代表取締役）	・近隣の自社の営業地域において建築需要が見込め、当面の建築相談の増加傾向は続くと思われる。		
変わらない	変わらない	スーパー（販売企画担当）	・前年に開店した競合店が一巡したことで前年比は回復してくるものと考えられたがその効果は無いように見受けられる。
		コンビニ（経営者）	・アベノミクスの効果が出ていない。
		コンビニ（エリア担当）	・本島、離島含め前年より観光客が増えているため、絶対数の増加でこの先は期待できる。また暑さが続くため飲料を中心とした商品での底上げが予測される。夏場の売上と利益が確保できれば、冬場への体力温存にもつながる。
		コンビニ（エリア担当）	・観光、公共事業等安定しており、県経済は当面順調に推移すると判断する。
やや悪くなる	やや悪くなる	観光型ホテル（マーケティング担当）	・現在の予約状況から推測される販売量、すなわち稼働率は、今月と同様に前年同月の実績を下回る見込みである。沖縄県の入域観光客数自体は増加傾向にあるものの、新規ホテルのオープンなど供給過多の傾向が感じられる。
		百貨店（営業企画）	・今月は天候とクリアランスのスタートを早めたことでプラスに転じているが、7月はその反動と選挙によるギフト動向の鈍化を懸念している。8月は旧盆のズレで中元ギフト販売期間が短くなることから、前年比100%前後で推移するものと推測される。
		スーパー（企画担当）	・競合店が開店する予定があり、近隣店での苦戦が見込まれる。
		その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	・全体としては、街の動きは活性化しているように感じるが、食料品、燃料の値上がり等で、地元客の外食はかなり減っている。来年の消費税に対する心理的な防衛本能も感じられる。
通信会社（店長）	・ブランド力、話題性において他キャリアに負けており、対抗策を出しても一時だけの好調で終わってしまい対抗策が無いようにみられる。		
悪くなる	悪くなる	商店街（代表者）	・アベノミクスに期待はしているが、現実的には、商店街に客は多少はいても財布のひもは固く、なかなか売れない危機的状況が続いている。アベノミクスの効果が出るのはいつごろになるか、今後どうなるか大変危惧している。
企業動向 関連 (沖縄)	良くなる やや良くなる	-	-
		建設業（経営者）	・モデルハウスや住宅完成見学会に来場する有望見込客数が増加している。
		輸送業（本社事業本部）	・通販業務の増加傾向に期待感があり、更に外食系の出店計画の話も出ており、2、3か月後には幾つかの店舗が開店予定となっている。受注量は微増ではあるが増加の可能性がある。
変わらない	変わらない	窯業・土石製品製造業（経営者）	・横ばいの見通しである。

	輸送業（代表者）	・宮古島、石垣島共に公共工事は低下しているが、民間工事が散見される。
	広告代理店（営業担当）	・民間企業の販促投資は、業種によってバラツキはあるものの、全体的には横ばい傾向と感じている。
	会計事務所（所長）	・一時的な株価上昇の反動で、経済は様子見の状況であるとみている。参議院選挙の結果により経済政策がどのように具体化、実行されるかという状況を見てから消費者心理が変動するのではないかと。
	コピーサービス業（営業担当）	・アベノミクス効果は、沖縄に来るのに2～3年はかかるので、当分は変わらないとみている。
やや悪くなる	食料品製造業（総務）	・現在の状況が劇的に変わる見通しが無い。政府機関による具体的な支援策が出てこない改善は厳しいのではないかと。
	通信業（営業担当）	・4月の段階で案件が延期になり、いずれ案件の依頼が来るかとみていたが、現時点でも延期の状態で案件が出ていない。
悪くなる	-	-
雇用 関連	良くなる	-
	やや良くなる	-
(沖縄)	変わらない	人材派遣会社（総務担当） ・夏場に向けて、イベントの受付や接客業の受注増もあり、今のままの良い状態が続くと推測されるが、企業側の参議院選挙後の景気情勢を見極めたいという姿勢が感じられる。
		求人情報誌製作会社（営業担当） ・求人数の大幅な増加は見込めない。
	やや悪くなる	
	悪くなる	-